

笑顔と笑い声がいっぱいあふれてる 『さざなみ』…って、どんなところ？



夏祭り

「放課後等デイサービス事業」「児童発達支援事業」って？

*放課後等デイサービス事業とは…

障害のある学齢期児童が学校の終了後や土曜日や夏休みなど学校がお休みの日に通う、療育機能・居場所機能を備えた福祉サービスです。「障害児の学童保育」とも呼ばれています。略して「放デイ」ともいわれています。

*児童発達支援事業とは…

心身の成長や発達に心配のある就学前の子どもが、日常生活における適切な習慣を身につけるための基本的な動作等を個々の発達の状況に応じて指導訓練等を行うサービスです。また、他の子どもと接する中で集団生活への適応力も養っていきます。

協会

日 課	
平日	夏休みなど
15:20 始まりの会	12:00 始まりの会
15:30 取り組み	12:10 お昼ごはん
16:30 おやつ	13:00 取り組み①
16:50 帰りの会	14:15 取り組み②
17:00 さようなら	15:30 おやつ
	15:45 取り組み③
	16:45 帰りの会
	17:00 さようなら

さざなみの基本姿勢・方針

1. 子どもの目線で支援します。
2. 子どもたちが地域で安心して生活できる社会をめざします。
3. 家族支援を行います。

障害児デイケアさざなみ

2歳7か月のちっちゃん子、保育園・幼稚園で元気いっぱい走り回る3人の子、勉強も頑張りながら友達と楽しく遊ぶ11人の小学生が通っています。音楽療法で音楽を感じ、ダンスでリズムよく体を動かしています。



児童デイサービスさざなみ

中学生が9名、高校生が13名の笑顔いっぱい・元気モリモリ！の子どもたちが通っています。ダンスや和太鼓、ミュージック・ケア、作業訓練など盛りだくさんの取り組みを行っています。土曜日や夏休みなどは、いろんな所へ行きます。



4月 進級おめでとう!



5月 6月



流しそうめん

8月

9月



コスモス畑

7月



プール



お化け屋敷

11月



10月



ハロウィン

さざなみの いちねんかん



運動

1月



12月



クリスマス会

節分

2月



卒業おめでとう!



3月



この他にも、誕生日会やお出かけなど楽しい企画がいっぱいです。惟信高校合唱部のみなさんをはじめ、たくさんのボランティアさんにも手伝っていただいています。

今号から特集面で法人の事業所の取り組み内容など順に紹介していく予定です。次回はしおかぜ作業所(予定)をう、ご期待を!

『みなとホーム茶屋北』での あたららしい生活がはじまります。

2015年9月に、女性用の「みなとホーム茶屋第1・第2」を「建て貸し方式」で運営をはじめ、バリアフリーの環境の中で安心した暮らしを送ってきました。男性用のホームも消防法への対応や暮らしやすい住環境をもとめて移転先をさがしてきました。この度、オーナー様と積



水ハウスの様のご尽力のおかげで港区東茶屋に、「みなとホーム茶屋北A棟・B棟」を完成することができました。今までのみなとホーム港北第1・港北第2・港北第3・川間第3・西茶屋荘の5か所から17名が引っ越し、新たに2名の利用者を迎える予定です。1フロアに4名から6名、2つの建物に19名が生活することになります。

茶屋北ホームには、スプリンクラー設備・自動火災通報装置はもちろん、2棟ともエレベーターが設置されるなど、安心した生活を送ることができそうです。

いよいよ6月から新しい住まいでの生活がはじまります。自分たちの暮らしを自分たちで考えて、楽しいものにしていけるよう支援していきたいと思っています。

地域のみなさまには、いろいろなご迷惑をおかけすることもあるか思いますが、ご支援ご協力をよろしくお願いたします。

(みなとホーム 河辺恵)

ミラクル ファーム 通信①

「畑、春の到来」

みなと福祉会の事業構想から始まった「夢のプロジェクト」の第1弾。港区藤高にある畑（藤高ファーム）を借りてスタート、毎日午前に行って作業をしています。新しい春の風が吹いてきましたね。ミラクルファーム（奇跡をおこしたいとの願いが吹いてくれました！藤高ファームに続き弥富市にも一反の土地をお借りすることができました！名付けて「神戸^{かんべ}ファーム」。広い土地を前に不安になることもありましたが、草をむしり、土を耕耘し溝を作り、うねを作って少しずつ少しずつ新たな畑の形が見えてくると仲間も職員も自然と笑顔がこぼれる、そんな新年度の始まりになりました。

一反の広大な土地で最初に育てていこうと計画しているのが「さつまいも」です。秋に皆で焼き芋をすることを考えると自然と作業の手が早まるような気がします。

これから暑くなり作業も大変になっていきますが、育てる楽しさと収穫する喜び、ミラクルファームに参加する仲間と職員に笑顔の花がたくさん咲くように今後も活動していきたいです。

(イルカ作業所 畑山京悟)

